

令和4年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	4	議席 番号	9	氏名	植 松 健 一 議 員	1 / 1
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者
1	富士山噴火への対応 について	<p>令和3年3月に富士山ハザードマップが改定された。現在、富士山火山防災対策協議会が広域避難計画の見直しを進めており、来月には公表される予定である。</p> <p>当市の避難計画は平成28年に策定し、平成31年に改訂されているが、今後広域避難計画に沿った計画に大きく改定していくことが必要となる。広域計画の公表前ではあるが、今後の避難計画の改定に向けた市の考えを伺う。</p> <p>(1) ハザードマップ改定の根拠となる噴火についての考え方の変更点は何か。</p> <p>(2) 噴火の予想が変わったことにより当市の被害想定はどう変わったか。</p> <p>(3) 噴火口の発生する位置により違いは出るが、溶岩流の到達予想範囲を見ると噴火後6時間で溶岩流が到達すると予想される範囲に当市の市街地のほとんどが含まれている。避難対象エリアについての考え方を大きく変えなければならないと感じるがどのように捉えているか。</p> <p>(4) 避難先についての考え方も大きく変更していくことが必要となり、市外への避難を余儀なくされることが予想される。関係自治体との協議並びに避難に備えた道路網の確認及び道路整備も必要になると予想されるが、今の時点で考えられることは何か。</p> <p>(5) 当市の避難計画の改定に向けたスケジュールと改定後の市民に対する取組について、どのように考えているか。</p>				市 長 副 市 長 関係部長